レッキー　バスチェア

LECKEY

取扱説明書

オットーボック・ジャパン株式会社
〒108-00231
東京都港区芝浦4-4-44 横河ビル8階
Tel:03-3798-2111　Fax:03-3798-2112

Otto Bock
QUALITY FOR LIFE

レッキー　バスチェア

0.1 はじめに

「レッキー　バスチェア」は、入浴に適した「いす」としての機能や調節性を有しています。このマニュアルは製品の機能をよりスムーズに、そして的確にご使用いただくためのものです。安全性とメンテナンスに関するご注意をお守りいただくことで、本製品を、末永く快適にご使用いただくことができます。

0.2 ご利用対象について

本製品は、浴室内でのご使用を想定しております。
サイズによりますが、1歳から18歳位までのお子様をが、主なご利用対象として設計されています。

0.3 適合宣言

製造元である　James Lackey Design Ltd.は、本製品が93/42/EECガイドラインに準じていることを、責任を持って宣言いたします。

0.4 製品保証について

本製品が製造者の意図に従い、所定の方法で、本来の目的に使用された場合に限り、指定の保証が適用されます。

Getting Started

1.1

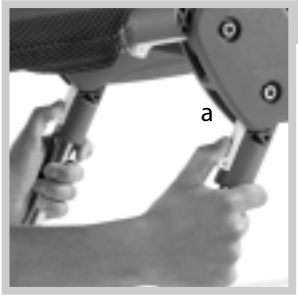
1.2

1.0 組み立て方法について

この度は、「レッキー　バスチェア」をお買い上げ頂き、誠に有難うございます。箱の中には、本体フレームとシートカバーが別々に入っています。ご使用の前に、本体フレームにシートカバーを取付ける必要があります。

まず、バックサポート（背もたれ）にカバーをかけてください。次に、レッグサポートの位置を最大限に高くし、シートカバーをかけてください（左図1.1）。その後、座面部のフレームに、シートカバーのストラップを通してください(左図1.2）。

「レッキー　バスチェア」には、骨盤ベルトと胸ベルトが標準装備となっております。また、ご注文頂きましたその他のアクセサリーも同梱されております。ご注文の製品がすべてそろっているか、ご確認ください。



2.1

2.0 調整方法

2.1 座面の高さ調整

「レッキー　バスチェア」は、前脚と後脚の高さ(角度)調整により、座面の高さを調整することが可能です。

各脚の両側にあるレバー"a"を下側に引くと、脚の高さ（角度）が変わります。ご希望の角度に合わせてからレバーを離すと、固定されます。

※安全にご使用いただくために、前脚と後脚の両方を同時に最も高い位置にセットすることは避けてください。

2.2

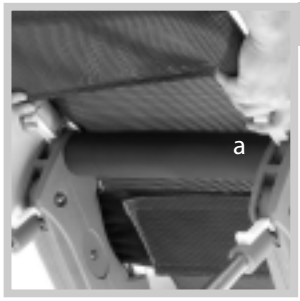
2.2 チルティング調整

「レッキー　バスチェア」は前脚と後脚の高さを個別に調整することが可能なので、シートの角度を自由に設定することが可能です。

2.3

2.3 リクライニング調整

「レッキー　バスチェア」は、水平から90°まで4段階で、バックサポートのリクライニング調整が可能です。リクライニング調整は、バックサポート上部の両側にあるレバーを引くことで行います。調整が終了したら、レバーから手を離してください。レバーが完全にもとの位置に戻っていることを確認してから、フレームから手を離してください。



2.3.1

2.3.1 レッグサポート調整

レッグサポートは、フレーム両側にある"a"のレバーを下側に引くことで、角度の調整が可能です。ご希望の角度に合わせてからレバーを離すと、固定されます。

2.3.2 骨盤ベルト

骨盤ベルトは、お子様の腰部に巻き付けて、マジックテープで固定します。

2.3.3 胸ベルト

胸ベルトは、バックサポートのフレームの後ろに通し、お子様の体幹に回して、胸の前面でマジックテープでしっかりと固定してください。　お子様の体をしっかりと支えるために、胸ベルトには2つの体幹パッドがついてきます。体幹パッドは、お子様の脇の下にくるようにしてお使いください。体幹パッドが必要ない場合は、パッドをバックサポートの後ろ側にして、ベルトのみで使用することも可能です。

2.3.3

3.0 オプション

標準仕様の骨盤ベルト/胸ベルトのほかに、オプションのアクセサリーとしてヘッドサポートやアンクルサポートもご用意しています。

3.1

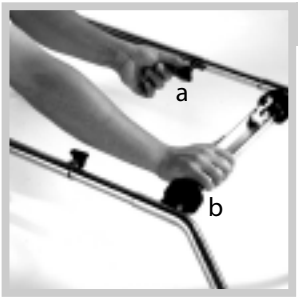
3.1 アンクルサポート

アンクルサポートは、レッグサポート部のフレームに回してマジックテープで取り付けます。足の位置が決まったら、左右それぞれのマジックテープで固定してください。

3.2 ヘッドサポート

ヘッドサポートは、アンクルサポートと同じ要領で、バックサポートのフレームに回し、マジックテープで固定して使用します。

シャワートローリー



1.2

1.3

シャワートローリー

1.1　「キャスタートローリー」は、「レッキーバスチェア」に取り付けて使用するキャスターフレームです。
本製品は、組み立て作業が不要な状態でお届けされます。

1.2　「キャスタートローリー」は、ご使用の「レッキーバスチェア」の前後両脚に合わせてフレーム長さを調節するだけで取付ることが可能です。
ボルト〝a〟を緩め、〝b〟の位置を持ちながら長さを調節します。ご希望の長さに調節した後は、再び〝a〟のボルトをしっかりと締めてください。

1.3　「レッキーバスチェア」の前後両脚を、図1.3のように「シャワートローリー」のフレームに乗せます。それから、脚にマジックベルトを巻きつけ、しっかりと固定します。

安全にご使用いただくために

1. 「レッキー　バスチェア」の耐荷重は72kgです。それ以上の体重のある方は決して使用しないでください。

2. バックサポートのリクライニング調整を除き、お子様がバスチェアに座っているときは調整しないでください。お子様がバスチェアに座っている状態でリクライニング調整を行うときは、レバーを引いている間、バックサポートのフレーム上部をしっかりと握りながら操作を行ってください。角度を調整した後、レバーが元に戻り、バックサポートの角度が確実に固定されたのを確認した後、フレームから手を話してください。

3. お子様がバスチェアを使用している間は、必ず介助者の方が付き添ってください。

4. 「トローリーベース」を停止させてご使用の場合には、4つのキャスターすべてを、フレームより外側に向かわせ、ロックをかけることをお勧めします。また、不整地での使用はお勧めしません。お子様を乗せたままトローリーベースを移動させるときには、十分注意してください。また、その際には、バスチェアのバックサポートの上部をしっかり持って移動させてください。

5. 「レッキーバスチェア」をご使用の際には、故障の原因となりますので、医療用薬品などをご使用されないことをお勧めします。

6. 「レッキーバスチェア」または「シャワートローリー」の使用にあたり、安全面でのご質問がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談ください。

日常のお手入れについて

1. 「レッキー　バスチェア」のフレームは、プラスチックとステンレスでできています。本製品を清掃される際には、温かいお湯と、研磨剤の入っていない中性洗剤の使用をお勧めいたします。中性洗剤を使用された場合は、最後にしっかりと洗い流してください。

2. 「レッキー　バスチェア」のシートカバーは、取り外して60℃のお湯で、洗濯機で洗うことが可能です。「開梱および組み立てについて」の欄で、シートカバーの取り付け方法をご説明してございますが、その逆の方法で取り外しが可能です。

3. 少なくとも週に1度、ボルト・ナットなどの取付け具・締め具に不具合がないかをご確認ください。

4. 使用に際して、何らかの不調・不具合やパーツの故障・欠落があった場合には、直ちに販売店に連絡してください。